

【叔父さんを墮とすまで はじめてのよる編】

本編スタート

場所：ヒーローの家の居間・夜

1 // 宗一郎とヒロインは向かい合って夕食をとっている

2 //SE:食器が触れ合う音(フェードイン)

3 // ■位置：①

4 おごっしゅ。

5 ふふ ありがとう

6 仕事ひと段落ついたって言うてたから ちょっと豪華にしよっしゅびっしゅ
7 作ってる内にまあまあ多くなっちゃって
8 重いかなって心配してたんだけど

9 そんなことなさそう よかった

10 //SE:空のトランプを置く音

11 ああ お茶のおかわりもってくるね

12 // ■位置：②

13 いいからいいから 僕のほうに近い

14 // 宗一郎立ち上がってお茶のピッチャーをもってくる

15 //SE:畳を歩く(遠ざかる)

16 //SE:冷蔵庫の開閉音

17 //SE:畳を歩く(近付く)

18 //SE:座る

19 // ■位置：①

20 はっ

21 //SE:ガンスのトランプを置く

22 ふん…

23 // ヒロイン：「なにっ？っつてんねっしゅ」

24 あ、またやっちゃってたかな

25 ううん いやね 食欲がないとかじゃなくて

30 君が食べてると「うろを見るのが好きなんだ
31 じつじつ」と言いつつ変かもしれないけど
32 // 愛おしそうに
33 好物だとあからさまに目がきらきらして
34 でも最初は律儀に汁物から手つけるし
35 小さな口で「生懸命噛んで全部…かわいいなって思う
36 食べてるのが僕の「飯」っていつのもち
37 なんかに嬉しくていついつと見ちゃってた
38 見られるの、落ち着かない？
39 // 少しふざけた感じで
40 でも、結構僕は君のこと見えますよー
41 // 柔らかい声で 嬉しそうに
42 遠距離だったからかな
43 僕の生活圏内に君がいるの いちいち嬉しいんだ
44 あーテレビで見てる 菌磨きしてる 今度は畳のへりじつと見てる… みたいな
45 …うん うんふ はい 浮かれます
46 いろいろね 新婚さんだし
47 …新婚さんか？
48 // 少し恥ずかしそうに
49 じ、自分で言っていて、ちょっと…照れるな
50 もー、笑わないでよ
51 僕だって自分がこんな浮かれ野郎になるなんて思いもしなかったんだって
52 // 空気を切り替えるように
53 あ、そうだ 食べ終わったら甘いものもあるよ
54 …えー？食べさせすぎかな…？そんなことになって… (フェードアウト)
55 // SE:手を合わせる
56 じちやんちやまじした
57 // ■位置②
58 お皿洗ってくるね
59

60 //SE:食器を片付ける音
61 手伝ってくれるの？ ありがとう
62 じゃあ 僕がお皿洗うから 君は拭いてくれるかな
63 //ヒロインと宗一郎は居間の隣の台所へ移動する
64 //SE:2人分の足音
65 //SE:蛇口を捻る
66 //SE:皿を洗う音
67 //■位置:③
68 明日行ったらお休みなんだっけ 仕事
69 そっか
70 最近ずっと頑張ってたもんね お疲れ様
71
72 //保護者が子供に言い聞かせるように
73 ああ、それ、ガラスのボウル 重いから気をつけてね うん
74 これくらい平気？ あはは なんだかいつまでもちっちゃい子供だと思っちゃっ
75 な そんなわけないのにな
76 //■位置③ヨリ
77 //じっとりした声色で
78 ちっちゃい子にはちっちゃだめなこと もう沢山してきているのよ
79 //■位置③
80 //ハッとして、取り繕うように
81 ……へ、変なこといっちゃった…ごめ……
82
83 //ヒロイン、持っていたガラスのボウルを落とし、宗一郎がそれを目撃する
84 //咄嗟に大きめの声を出す
85 危ない！
86
87 //宗一郎、ヒロインをかばい咄嗟に抱きしめる
88 //SE:ガラスのボウルが板張りの床に落ちる(割れてはいない)
89 //SE:布ずれ(宗一郎がヒロインを抱きしめる)
90 //位置■:①ヨリ 正面うえの方
91 はーっ、はーっ、…危なかった…
92
93

94 //心配そうな声色
95 大丈夫？どこか打ったりしてない？やっぱり重かったか
96 水で濡れてたし 手が滑っちゃったんだね
97

98 ■位置③
99

100 //あっけらかんとした口調で
101 ボウル？ うん 大丈夫だと思う 割れてはないし ヒビが入ってたら買い直せ
102 ばいばいよ
103

104 ■位置①ヨリ

//心配そう

105 それより、痛いところはない？
106

107 //距離が近いことに気づき、若干照れ混じりに
108

109 ■位置①

110 あー 今、体離すね
111

112 破片が飛び散るかもって、咄嗟にぎゅってしちゃった
113

114 もうちよっとだけ「のままがいいの？」
115

116 は、はい、わかった……
117

(5秒程度沈黙)

//SE:衣擦れ(小さめ)

//おぼおぼ

118 あの、さ
119

120 最近、あんまり、「じつじつ」と出来てなかったよね
121 触れ合ったり、その……エッチなこととか

122 だから、明日の夜、君が疲れてなくて、嫌じゃなかったら……
123

//宗一郎、そっと腕を解いてロインと正面から向き合う

//位置:①ヨリ

125 //真剣な声色で
126

127 した

128 今度は最後まで
129 うん
130 今まで、やって「なかったもんね
131 何回も言ってるけど、君に魅力がないとかじゃないからね
132 そんなこと絶対ありえない
133 むしろ逆だよ
134 君はかわいくて きらきらしてて ちっちゃくて 魅力的で
135 それなのに僕のこと好きだって言ってくれるから
136 だから
137 最後までしたら めちゃくちゃにしそつで怖かった
138 うん そう 怖かったんだ
139 どんなに避妊はしても 女の子の方にはリスクがある行為だし
140 僕の行動ひとつで 君の人生までぐちゃぐちゃにできるって思うと……
141 //はにかむように
142 大袈裟かな
143 僕にとつては大袈裟じゃないんだ
144 //真剣に
145 …でも こうやって結婚して やっと覚悟ができた
146 臆病者で「めんね
147 //うかがうように
148 だから…その、どう、かな
149 //コロエン: 「うふふ。今日「めん」
150 //テンポよく、ギャグ調に
151 //■位置①
152 ……本当…?
153 え、き、今日…?
154 今日ダメだよ…?

162 いやダメっていうか明日君仕事だし、
163 僕も準備とかしたいし、
164

//強引にキスしようとしてヒロインが宗一郎につかみかかる

//SE:布擦れ(激しめ)

//位置①ヨリ

166 あっ待ってちゅーしようとしないで
167 いやちゅーはしたいけど
168
169
170 今したらなし崩しになっちゅーってどうか
171

//位置⑩

//空気を変えようとして

…とにかくー明日ー明日ね…よろしくお願いします…！

//恥ずかしそうに

…顔赤いっう、っうっ…

そ、そんな」と言ったら、君だって赤いからね

//ヒロイン:「私も？」

うん

…お皿、片付けよっか…

場面転換: 宗一郎の家の玄関・夕方

//翌日、仕事から帰ってきたヒロインを宗一郎が出迎える

//SE:玄関の引き戸を開ける音

//SE:板張りの廊下を近付いてくる足音

//位置: ⑨

おかえり
「ご飯の用意できてるよ」

192
193
194
195

196 // ■位置①
197 先お風呂入りたい？ 沸かしてごようか 僕はもう入ったし 掃除してあるか
198 ら綺麗だよ
199 ……なんで笑ってるの？
200 あゝ、たしかに あるよね お風呂にする？「飯にする？それとも…」ってやつ
201 // ■位置①ヨリ
202 // 軽くふざけて
203 それとも…僕？なぐんちゃって あはは
204
205 // ■位置①
206 // シジミを入れるように
207 え僕？
208 即答だったな…
209
210 // たしなめるように
211 こら ちゃんとご飯食べて お風呂入ってから ね
212 もう逃げないから
213
214 // SE: 宗一郎が「ロイン」に近付く
215 // 位置: ①ヨリ
216 // 声色甘め、誘惑するまじりに
217 ……あのね
218 今日、仕事してるとき、ちょっとは僕のこと考えてくれた？
219 // SE: 宗一郎が「ロイン」の頬を撫でる
220 帰ったら 僕に抱かれるんだって そわそわしたり ぼーっとしたりしてくれた
221 かなって
222
223 // 「ロイン」:「…んん」
224
225 // 熱いほぐ
226 そっか
227 僕も ずっと君のこと考えてたから 嬉しい
228 あゝ、照れてる
229 ……うん ぶん

230 // 位置①

231

232 ちぎり飯にじょうか

233

一緒に食入て ちよつと休んで ゆっくりお風呂はいつ

234

235 // 位置：⑦ヨリ 右耳のそば

236

// 囁くように

237

そしたら、寝室行かう

238

ね。

239

240

241 場面転換：宗一郎の家の寝室・夜

242

// 布団を引き終えた宗一郎がそわそわしながらヒロインが風呂から上がるのを待っている。そわそわしているため、ヒロインの足音にも気付かない

244

// SE：ヒロインが板張りの廊下を進む

246

// SE：障子を開ける

247

// 位置：①

248

わっ

249

な、なんだ 君か いや うん ちよつとびっくりしただけ

250

お風呂上がってきたんだね

251

ちゃんと髪、乾かしてきた？

252

// 保護者が子供にくぐくぐ言ってる

253

たまにめんどくせえがって途中で辞める時あるでしょ

254

風邪ひいちやっめ

255

見てあげるからじつちおごで

257

もう布団引いてあるから

258

// 位置⑤

259

// SE：宗一郎が布団に胡座をかいて座る

260

ちよつちよつ

261

// SE：布団をぽんぽん叩く

262

うう、座る

263

264
265 //SE:ヒロイン布団に座る
266 //宗一郎とヒロインは布団の上で向かい合って座っている
267 //位置：⑤ロコ
268 触るね
269
270 //SE:頭を撫でる
271 …ちんちんだ
272 髪につけるやつ…ハミルクだっけ？ 変えたんだよね
273 前のもいい匂いだっただけど 今のも甘くていいね
274 どっちがいいって 僕の好きな方使ってくれるってこと？
275
276 //ヒロインが自分の好みに寄せようとしているのが嬉しいため、甘い声色
277 になる デレデレ
278 えー…♡
279 こういうの使ったことないし
280 若い子の流行りなんてわかんないよ
281 それでもいいの？ そっか
282 おじさん、責任重大だなあ
283 くん…どっちもよかったけど 今の方が君に合ってるかも
284 あはは バレちゃった？
285 うん ほんとにわかんない
286 君が使ってるなら、それだけで全部いいものに見えるから
287
288 //■位置⑤
289 //髪を撫でるのをやめる
290 ちゃんと乾いてるみたいだね
291
292 //ヒロイン：「私の頭撫でただけじゃん」
293
294 //イタズラっぽく
295 うん…
296 うん そう 君の頭を撫でるための言い訳です
297

298	//	■位置③
299	//	懐かしむように
300		君がまだ子供だった頃はこうやってよく撫でてたよね
301		今だから言えるけど 最初の頃は力加減わかんなくて怖かったんだ
302		小さな体で足元にちよろちよろまどわりついてきて
303		気をつけないと蹴っ飛ばしそうでひやひやした
304	//	■位置①ヨリ
305	//	熱っぽく
306		それが、いつのまにか こんな綺麗な女の人になって…
307	//	■位置①
308	//	少しどころもどころになって
309		な、なんか…
310		その いろいろ 色々考えてたんだけど
311		リラックスできるようにアロマ炊こうかな とか
312		優しくスマートにリードしなきゃ とか
313		ぜ、全然ダメだ… トキドキしてそれどころじゃない
314		大人なのに 情けないよね
315		
316		//ヒロイン:「そうちゃんも、トキドキする」ってあるんだね」
317		
318		
319		え？
320		そうだよ すいぐトキドキしてる
321		ほんとだって
322		君からは もしかしたら 余裕のある年上の男に見えるかもしれないけど
323		内心じゃいつも必死なんだ
324		僕の胸触ってみる？
325		手貸して
326	//	■位置①ヨリ
327	//	宗一郎、ヒロインの手を取り自分の胸に直接充てさせる
328	//	SE:ヒロインの手を取る
329	//	SE:肌と肌が擦れる音
330	//	SE:脈動の音
331		ほら すいぐ脈打ってるでしょ ……(5秒程度沈黙)

332	// ■位置①	
333		
334		//SE:空気を換えようとするように
335		あの、さ
336		キスしたい
337		いふふ。
338		ありがとう
339	// ■位置①ヨリ	
340		(軽いキスの演技10秒程度)
341		ふ…
342		ロ、ぱかっぴゅきゅん。
343		そっ、 いふ子だね
344		(ゆっくりディープキスの演技20秒程度)
345		はあ、…
346		
347	// 声色を甘くして	
348	// ■位置①ヨリ より近く	
349		キス、うまくなってきたね
350		最初の頃は、ロとロくつつけただけで 体力チコチになってて…
351		舌入れたらビクってして
352		それはそれで可愛かったけど
353		
354	// ■位置⑦ヨリ	
355		// 優越感に浸っている
356		僕が教えただもんなふふ
357		
358	// ■位置①	
359		ねえ、今度は君からちゅーしてみて
360		どれくらい上達したのか、僕に教えてくれるかな
361	// ■位置①ヨリ	
362		(ディープキスの演技20秒程度)
363		んふふ…
364		
365		

//SE:小さい子供を褒めるように、 わちゅらっく

366 うん、上手、上手…♡
367 ちよつと苦しくなっちゃった？
368 息整えようか
369 // ■位置①
370 // 深呼吸の演技
371 すー、はー…すー、はー…
372 頭、ぼーっとしちやっただねえ
373 かわいいなあ…
374 服、脱がせるね
375
376 // SE:衣擦れの音
377 寒くない？
378 よかった 寒くなったらすぐ言ってね
379 // ■位置③ヨリ
380 (首筋から肩、鎖骨にかけてキスする演技10秒)
381 くすぐりたいか ふふ ごめんね
382 綺麗だから
383
384 // ロイン:「…そんな綺麗じゃないよ」
385
386 いいや 綺麗だよ
387 全身きらきら光るみたいだ
388
389 // 真剣
390 万が一 君が君のことをそう思ってたなくても 僕にはそう見えてるの
391 // ■位置①
392
393 …下着も、脱がせるね
394
395 // ロイン:「やっぱり慣れてるんだ」
396
397 え！？な、慣れてるかなあ…?
398 そんなことないよ ないっぴが
399

400
401 //少しばつが悪そうに
402 そりゃあ…人並みには、経験はあるかもしれないけど
403
404 //からかうように
405 あ 拗ねた
406 拗ねてもかわいいだけなのに
407
408 //段々と真剣に
409 でも 逆の立場だったら 僕だって穏やかじゃいられないだろうな
410 あれこれ考えて 年甲斐もなく嫉妬すると思う
411
412 //熱っぽく
413 笑わないでよ
414 君が僕をこんな情けない男にしちゃったんだから
415
416 //宗一郎がゆっくりにロインンを押し倒す
417 //SE:衣擦れ
418 //■位置①ヨリ 少々
419 胸、触るね
420
421 //SE:宗一郎がロインンの胸を揉む
422 ……なるなるしてる やわらかいなあ…
423 脇腹との境目のヨリ くすぐったいっ
424 ちょっとまどまどしてる
425
426 //ロインン:「そっちゃんっておっぱい好きだよね」
427
428 //宗一郎'きゅっ'と手を止める
429 ……うん そっだよ 胸好きだよ
430 べつだったのか ちょっと恥ずかしいな…
431
432 //ロインン:「んっのヨキも私のおっぱいだったのっ」
433

434 シ…シロ… 「ら…女の子がそっぴいっ」といわないの…
435 確かに その… 一人でする時は 君の顔とか 胸…とか 思い浮かべてたけど
436

437 //咳払い
438 んん…
439

440 いいんだよ僕のことば
441 ニヤニヤしながらの 勝ち誇らないの
442 好きなだけ触っぴいよって あのねえ…
443

444 はあ… わかった じゃあ心置き無く触らせてもらいます
445

446 //SE:宗一郎がロインの胸を揉む
447 「っやって… 下からすくい上げるみたいに揉んだり
448

449 //っつとりした声で
450 ああ… 指にやわらかいのがしかかってくる 触ってるだけできもちいいな…
451 指先でさわさわっつてしてみたり
452 「そばゆい？」
453

454 //■位置③
455 それだけじゃないよね
456 「っ」少したっつてきてる
457 触っつぽっい？
458

459 だめ
460 いきなり触ったら痛いよ
461 体中ぞくぞくして、もう限界ってなってから触った方がきつと気持ちいいから
462 わ

463 //■位置①ヨリ
464 はー… ずっと触っつてられそっ…
465 「っ」の周り きりぎり触っつてないくらいでなぞられるの 好きなんだ
466 わかるよ
467 ほら わわわわーっ…

468 ふふ 息荒くなってきているもん

469

470 //意地悪に

471

先っほ 触ってほしいね

472

むずむずしちやうねー…

473

触ってあげようかな どうしようかな

474

ふふ…

475

もう限界？

476

//コロイン:頷く

477

そっか おねだり上手だね…♡

480

じゃあ 最初は 指の先で撫でてあげるね

481

//コロイン:囁いて焦らすように

483

ほら見て 僕の指が 君の尖っているJJJJにくっつくところ

484

はは'くっつて見てる…♡

485

はは'ぴゅー…♡

486

//SE:コロインが布団の上で身動きする音

488

//段々と優しく追い詰めていく雰囲気

489

ちよつと声漏れちゃったね

490

触れただけでも気持ちいいんだ

491

「JJJ触って欲しい」って、もしもしながら待ってたもんね

492

指の先でやさーしくすりすりされるの 好き？

493

好きそう 嬉しいな

494

僕の指太いから 気を抜くとかろく押し潰しちやいそう

495

君が何もかも小さいだけなのかな…

496

あ'びゅってした

497

押し潰されるのも好きだもんね

498

「JJJ'真っ赤になって充血してる…

499

体'ほかほかしてきたね

500

もうちよつと強く触ってもよねそう

501

- 502 「ううやっつ 人差し指と親指で挟んで ゆっくり「ね」ねとされるのは…
- 503 ふん 気持ちいいねえ
- 504 声 「らえてるのに漏れちゃってる
- 505 恥ずかしいの？ かわいいの「なあ…
- 506
- 507 「の…尖ってるよ」らのさ 裏筋ついてたらしいのかな 「」他のよ」らより
- 508 ちよっと敏感だよね
- 509 「んやっつ 指でちやらちやらっつこ擦るよれ
- 510
- 511 //宗一郎、ヒロインが予想通りの反応をしてくれて喜んでいる
- 512 そっすうう あまーい声でちやうんだよね
- 513 んんん…
- 514
- 515 //位置：① 顔より下
- 516 //鎖骨の辺りにキスをする
- 517 ちゅ、ちゅ…ちゅ…
- 518
- 519 胸、なめたい
- 520 ん…
- 521 (左の乳首を舐める演技10秒)
- 522 はは す」背中仰け反っちやった
- 523 もっともっつって言ってるみたいだ
- 524 舌でちろちろされるの いいんだね
- 525 空いてる方も指で「ねてあげるから
- 526 (左の乳首を舐める演技10秒)
- 527 ああ…「めんね…
- 528 「っちもして欲しいもんね
- 529 (右の乳首を舐める演技10秒)
- 530
- 531 //ヒロイン、体を震わせながらも宗一郎の頭を撫でる
- 532 //SE:ヒロインが宗一郎の頭を撫でる音
- 533 //驚きと嬉しさと恥ずかしさが混じった声で
- 534 あ…頭なでてくれるの？
- 535 う、嬉しうけず…

536 赤ちゃんみたいだったからって
537 そんな必死だったかな
538

539 //若干開き直って、自分にも言い聞かせるように
540 いや、必死にもなるよ
541 好きな人の胸が目の前にあるんだから うん
542

543 //SE:宗一郎がクロインの上半身全体を撫でる
544 …肌 熱くなってる
545 気持ちよくなってるって聞いてるってことかな
546 よかった…
547 …ねえ、ト、触っていいかな？
548

549 //クロイン:「…触って」

550 うん
551
552 足、開いて

553 //SE:軽い水音

554 //嬉しそうに
555 あ…今、くちゅって言った
556 聞こえた？
557
558 キスと胸だけで、こんなに濡らしてくれたんだ…
559

560 //クロイン:顔を逸らす

561 //笑いを含んだ声で
562 なんで顔逸らすの？
563 恥ずかしい？
564 かわいいけど、顔見せてよ
565 僕は嬉しいよ

566 体も僕のこと好き好きって言うてくれてるみたいで

567
568 //■位置③ヨリ
569 //……になった感じ

570 //SE:宗一郎がコロインの内腿を撫でる

571 ん…太ももすべすべだ

572 太ももの内側 手のひらで撫でられるとぞわぞわする…

573 「らもももこじないでちゃんと足開いて

574 あ す「らよ わかる…

575 愛液が伝って…ほら「ら

//SE:小さな水音

577 僕が指でなぞっていると「らまで濡れちゃってる

578 ああ 焦らしてるつもりはないんだ

579 ふふ…「めんね 待ちきれないんだね

580

581 //SE:水音

//■位置①

わ…

す「ら

熱くてぬるぬるしてる

入口 指でなぞると吸い付いてきて…

587 まだしないけど なんていうかその 誘惑されてるみたいで…入れたくなっちゃうな

588

589

//コロイン:「うれなご6..」

590

592 うん

593 まだ挿入しないよ

594 初めてだもんね

595 ちゃんと準備して たくさん気持ちよくなって ところどころになってから入れよう

596

597 //優しへ、執拗に

598 あ……

599 「ら

600 「ら「ら「ら「ら「ら「ら「ら

601 ちよと撫でたらびくってした

602 「のぬるぬるをすくって 指の腹でなでなで…

603 うん「ら「ら…♡

604 女の子の一番弱いところだもんね
605 しばらく撫でてあげるから たくさん気持ちよくなって
606 君は…ひとりでする時も 「」触るの好きだよ
607 うん ふふ 知ってるよ

●位置⑦ヨリ

609 前に僕の前でやってくれたでしょ
610 忘れてないよ 忘れられるわけない
611
612

//思い出しながら興奮しているため、無意識に指が早くなっていく

//SE:だんだん激しくなっていく水音

613
614
615 //うっとうしい声で
616 かわいかったなあ…
617 僕に見られてるのに 気持ちいいから指止められなくて 真っ赤になって震えな
618 がらいつっ…
619 大丈夫 恥ずかしいことじゃないよ
620 気持ちいいことが好きなのは当たり前
621

//ヒロインの顔を見ようとして宗一郎が頭を動かす

●位置①ヨリ

622 ね だからもつと顔見せて
623 きもちいい、きもちいいって緩んじやってる顔…
624 あは…とろーって溢れてきた
625 僕の指 もっごろぶらぶらだ
626 この弱い場所 なでなでされるの気持ちいいね
627 こうやってゆっくり 単調な動きですすられるだけで
628 もうとろけそうになっちゃうんだ
629 僕の指だから？
630 あはは…そんなこと言ってくれるんだね…♡
631
632
633

●位置③ヨリ

634 すごく固くなってきた
635 女の子の「」にも勃起して言っのかな
636 こんなに小さいのに 一生懸命主張してる
637

638 えらい、えらい〜♡
639 撫でるだけじゃなくて、こうやって円を描くみたいのにゆ〜にゆ〜したり…
640 とん、とん、って、タップされるのも気持ちいいかな

●位置①

642 //心から心配そうに

643 腰引いちやってる…もしかして痛かった？

644 //ロイン:「違う、気持ちよすぎっ…」

645 //安心したように

646 …そ、そっか、よかった、気持ちいいの怖くて逃げちゃったんだね
647 大丈夫だよ

648 なんとなく逃げても、こうやって指でぐぐって押し潰して、きもちいいの続けてあげ
649 るからね

//熱っぽく

650 あ…

651 今度は腰かくかくしてる

652 イキそうっ…

653 イキそうっかあ…♡

654 うん、イって、このまま君の好きな触り方してあげるから

●位置①ヨリ

660 //ロインの喘ぎ声に相槌を打つ感じで

661 あ…ふふ…うん、ん…♡かわいい、ほんとに…あー…♡

●位置①

662 //ロイン:絶頂する

663 …いった？

664 あは…すいすいな、軽く指置ってるだけなのに、びくびくして僕の指に甘えてく
665 る

672 うん 頭と腰じわーってするね 上手にイけたね…♡

673 //■位置①ヨリ

674 髪 汗で張り付いちゃってる 今よけるから…

675
676 「ヨ…柔らかくなってきた もっちょっと慣らせば大丈夫そうかな
677 でも あんまり指でしていると 擦れて痛くなっちゃうかもだから
678 今度は口でしよっか
679 ん？

680
681 //ヨロイン:「そんなところ舐めたら汚いよ…」

682
683 //優しく言い聞かせる

684 汚くなんかないよ
685 君の体で汚いところなんかあるわけない
686 「ヨ 閉じないで
687 膝 ばかーってするね

688
689 //位置:① 下の方

690 //SE:水音

691 //純粹に嬉しそうなかんじで
692 うわ…す「ヨ
693 濡れて光ってる
694 あ…今ちよっどひくってした すーすーして寒いのかな
695

696
697 //ヨロイン:「恥ずかしいから言わないで」

698 あはは 「めんね じっと見られたら恥ずかしいよね
699 …まだイったばかりで 「ヨ」敏感になってるから
700 「ヨ」やって 舌をべたーってくっつけて ゆっくり上下させるね
701 あー…ん

702 (クニニの演技15秒)

703
704 //ヨロインの性器に口を付けたまま喋る
705 痛くない? そっか よかった

706
707 ふふ…君は「うやうや…はあっ じゅる、ちゅ…」上からぐにゅーって押し潰
708 されるのも好きだし
709 「の硬くなってる」ところ 唇で包まれて 優しく吸われるのも喜んでくれるよ
710 ね
711 あは…奥からどんどん垂れてくる すっぴん 君の味だ…♡
712 (クンニの演技10秒)
713

//■位置①

714
715 //ロインの性器から口を離す
716 シーツぎゅって掴んでる
717 どこに力込めたらいいかわかんない？
718

719 //ロインの不慣れな様子に嬉しくなり、声が甘くなる

720 わかんないかあ…♡

721 じゃあ 僕と手つなごう

722 ほら 掴んでる手 自分の腰のところに降ろしてきて

723

//SE: 手を握る音

724 …っかまえた♡

725 指と指交互にして、ほら、恋人繋ぎ…♡

726

727 //小さな子供に言ひ聞かせるように

728 きもちいいって思ったら、僕の手をぎゅって握ってね

729 ぐんぐんに強くしてもいいよ

730 なんなら爪を立てたって大丈夫

731 ね

732 じゃあ、また舐めるね…

//■位置①ヨリ 下の方

733 (クンニの演技5秒)※だんだん激しくなっていくように

734

735 //舐めながら、どんどんボルテージが上がって行く

736 あ…♡ひくひく、止まらなくなってきた、じゅる、

737 イきそうなんだ…♡イって♡かわいらしくぎゅーってきてる…♡

738

740 は、ちゅ、じゅ…♡♡
741
742 //ロイン:絶頂する
743 …♡♡
744 //舐めながら、甘い声で
745 あ…♡あは、イっちゃった…♡…はは、僕に手握られてるからどかせない、んだ
746 ね、ぐ、じゅ、ちゅ…
747
748 //ロイン:「もうイヤだったからやめて…♡♡」
749
750 //SE:ロインがじたばたする
751
752 //ロインの言葉を完全に無視し、うつとりしながら
753 んーん♡まだ舐める…♡れる、じゅ、じゅる、これって、いちばん強い力で握って
754 きてるのかな…♡♡じゅる、あは、うんうん♡きもちいいね…♡♡「溶け
755 ちやいぞうだね…♡
756 (クニの演技20秒)
757
758 はあ、はーじ…♡ちゅ、ちゅ…
759
760 //ロインの局部から口を離す
761
762 //■位置①
763 あ… 目、涙が溜まってるのさ、かわい…
764 大丈夫？口はくばくしてあげよう
765
766 //ロイン:「そっちゃん、のせいでよ…」
767
768 ほ、僕のせいで…
769 そ…それは、そうかも
770 なんか、君が僕のやることであんなになっちゃうんだって思うと、す、く、く、く
771 らして…、イってるのはわかってただけ、止められなかった
772
773 //「ちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅ」

774 こんながつつく男は嫌かな

775

776 //ロイン:「嫌じゃなごめ」

777

778 //嬉しそうに

779 ふふ…そうだよね 君はそう言ってくれるよねごめん分かってて聞きました

780

781 //SE:水音

782 //■位置③ヨリ

783 ねえ 下もうつろところだね

784 指、ぬるって入っちゃいそう

785 割れ目くちゅくちゅしてるだけなのに 引き込もうとしてくる

786 ほら、ぬるーっっ…

787 あ…♡

788 すくすく…なっ…吸い付いてくる

789 ふわふわなのに 僕のこときゅーって締め付けて…♡

790 自分でもわかる…

791

792 //ロイン:「わかんない…」

793 //■位置①ヨリ

794 //小さな子供を可愛がるように

795 んふふ そうだよね わかんないよねえ…♡

796

797 指、じゅじゅっっ…

798 そうかな… 普通の手だと思っけど

799 君の中はすくく柔らかいから

800 普通の男の指でも太く感じるのかもね

801 え、そっ? 僕の手ってじゅっっ…

802 そっか じゃあ今度手のサイズ比べっしょうか♡

803

804 //SE:粘着質な水音

805 //優しく声をかける

806 指、動かすね

807 お腹側 ずりずりって擦るみたいに

808	うん ゆっくり ゆっくり往復させるから
809	／＼だんだん熱っぽく
810	ん…♡
811	中の気持ちいいのも だいぶ分かるようになってきたんだね
812	僕の教えたこと ちゃんと体で覚えてくれて嬉しい…♡
813	指 にゅにゅにゅとされると お腹びくびくしちゃうね
814	なんか変な感じする？
815	ん…:jjj? それとも、jjj…かな
816	あは
817	足がぐがくしちゃうた
818	体の中、変だね…
819	いつもより気持ちよくて、熱くて、感覚が敏感になってる
820	んふふ お目ぱちぱちしてる かわいい…
821	たくさん撫でた甲斐があったなあ
822	
823	／＼位置③ヨリ
824	／＼ロインの左耳にキスをする
825	んー ちゅ…
826	
827	耳もかわいい
828	いつも 耳舐められるとへにやへにやになっちゃうもんね
829	お腹のなかぐちやぐちやにされるの愛な感じでしょ
830	耳舐めたら 体から力抜けて もっと気持ちよくなれるんじゃないかな
831	ふふ 中 少しゆってした
832	期待したんだ
833	じゃあ、やってあげる…♡
834	／＼位置⑦ヨリ
835	(右耳舐めの演技20秒)
836	
837	／＼位置①ヨリ
838	／＼興奮した息(抑えめ)
839	はーっ…♡はーっ…♡ふー…♡
840	あ♡中、震える間隔短くなってきた…♡
841	もういきそうなんだね…♡

842 ゆーっくり撫でてるから

843

844 刺激弱い分 きつとじわじわ追い詰めれるみたいないき方しちゃうと思うよ

845 …♡

846 ははっ♡ きゅーってなった 想像しちゃうたね…♡

847 // ■位置③ヨリ

848 (左耳舐めの演技20秒)

849

850 // ■位置①ヨリ

851 //ロインの喘ぎ声に相槌を打つみっし

852 うん♡きもちいいね…♡中すじくうねってる…♡

853 イッてるのにとんたんされてびくびく止まらないね…♡

854 はは、かわいら、

855

856 // ■位置①ヨリ

857 //ロインの頬や口にキスをしながら

858 ちゅ、じゅるっ、ちゅ…♡

859 ほんとにかわいいなあ、もう…♡

860 んふふ、ちゅ、ちゅ…

861

862 // ■位置①

863 //優しく声掛け

864 指、一旦抜くよ

865

866 //ロイン:「もう、入れてよ…」

867

868 いれて…って ああ 指引き抜いてほしくなかったんだね

869 大丈夫 今度は二本に増やして入れるから

870 違うの？

871 もう挿入してほしいっつじゅ？

872 だあめ

873 言ったでしょ 初めてなんだから十分慣らしてからじゃないと

874 そんな可愛い顔してもダメです

875

876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909

ほーら 今度は二本の指が入るよ

//SE:指が入っていく水音

あ…あはは 抵抗なく飲み込まれてく…
今度は奥で気持ちよくなるっか

そう 子宮の入口…

ああ もう行き止まりだ

君は小さいから 奥の行き止まりにすぐ当たっちゃうね
指先が、こっくん、こっくん、って当たってるのわかるかな

はは…♡

すっごい ちゅぱちゅぱ吸い付いてくるね…♡

ねえ

もう入れてほしいんだよね

…僕も、早く君の中に入りたい…

あと一時間くらいは慣らしたいけど…

//ヒロイン:「むっ…♡♡」

//■位置①ヨリ

むり？

そっか、無理かあ…♡

じゃあ、あと一回イったら入れようか

いきたい？

はやくいきたいね…♡

じゃあ、自分でもいじってみようか

僕は「うやうや…中からぐちゅぐちゅしてするから

君は外から気持ちいいと」ろこねこねしてみ

てるっ。

あ、もう自分から手伸ばしてるね…♡

//ヒロインが自分の指でクリトリスを刺激し、宗一郎は子宮口を刺激し

トク

//SE:激しめの水音

んん…っ！ん…♡

910

// ■位置⑦ヨリ

// 観察するような口調で

913

そうか 自分ではそうやっていじるのが気持ちいいんだね

914

中指と薬指でぐにぐにっって

915

ああ…♡そんなに潰して、痛くない？大丈夫？

916

刺激強くて気持ちいいんだね

917

中の壁がうねうねして 喜んでいるのがよく分かる

918

// ヨロインが絶頂するまでぐんぐん興奮していく

919

あは… 見とれてないで 僕も中から気持ちよくしてあげなげや

920

わかる…♡♡♡「JJ」が君の一番奥だよ…♡♡「JJ」指でやさしく撫で回したら、さ

921

…♡

922

はは…♡喉の奥からかわいい喘ぎ声漏れてる…♡

923

ふふ…♡

924

いぐい

925

いぐね…♡

926

いく間隔 早くなってる…♡ さっきからあれだけイってるもんね 体はもう

927

とっくに出来上がってる」 頭の中もふわふわわらわらっして もう僕の指と自分の

928

指で気持ちよくなる「JJ」しか考えられないよね…♡

929

// ■位置①ヨリ

930

// 我慢できない！みたいな感じで

931

はーっ…♡ね キスしよ ちゅーしたい…♡

932

(ディープキスの演技15秒)

933

ふ…♡ん…♡ん…♡う…♡い…♡い…♡い…♡い…♡い…♡い…♡

934

// ヨロイン：絶頂する

935

…おそまった？

936

うん 頑張った 頑張った…♡

937

// SE: ヨロインの頭を撫でる

938

ふんふん…♡

939

944 ああ…見て 指に白ぶのがすごい 糸引いてる
945
946 //宗一郎がロインの目の前に指をもっけてくる
947 //SE:小さめの水音
948 本気で気持ちよくなってくれた証拠だね…♡
949
950 //ロイン:「…そうちゃんばかり…私もする…」
951
952 //SE:ロインが勢いよく起き上がる
953 わー?
954 どうしたの、急に
955
956 //ロイン:「…勃ってる」
957
958 //少し恥ずかしそうに
959 そりゃあ勃ってる けど…そんなまじまじと見つめないでよ
960 なんか…自分でもちよっと引くくらいガチガチになってる
961 もうこんな歳なのに お腹にしくへんから返り返して…
962 触られてもないのに 前戯だけで興奮してるのバレバレで恥ずかしいな
963
964 //ロインが宗一郎の性器をじっくり
965 あ…「うん ひつかなこの
966 さ、さわりたいのっええ…っ楽しんでるものでもないと思っけどなあ…
967 わかったわかった ぶっぞ
968
969
970 //■位置①
971 //SE:ロインが手を引く「める音
972 ん…あ 手引込めた
973 思ったより熱くてびっくりしたんだ
974 そりゃあ興奮してるから熱くもなるよ
975 //小声で
976 …恥ずかし…
977

1012
1013 //ヒロイン、宗一郎のものを軽く啜える
1014 //宗一郎、軽く息を漏らす程度に反応する
1015 ふ…っ
1016 そう、先っぽだけ口の中に入れて…うん、そう、その、裏のとっ、は、敏感、など
1017 っ…
1018 いっでもっ、吐き出していいからね
1019 口、ちっちゃいから、なんか…ぎゅうぎゅうになっくて、すっ
1020 っ、語彙力、っん、なくなってるっ
1021 な、ないよ、こんな状況で…
1022
1023 //少し切羽詰まったように
1024 は、っ、そっ、舐め回さないで…っ
1025
1026 //宗一郎慌てて静止する 顔を上げたヒロインと宗一郎が向き合う
1027 //位置：①
1028 …っっ…！ やっぱだめ…
1029 はっ…はっ…
1030
1031 //ヒロイン：「…私、下手だった？」
1032
1033 いっや違っよ 痛いとかじゃなくて むしろその逆っっっっ
1034
1035 //恥ずかしそうに
1036 すぐ出ちやいそっだったから…
1037
1038 //少し拗ねたように
1039 もう 笑わないでってば
1040 好きな子にあんなことされて 出すの我慢できる男なんかないよ
1041
1042 //諭すように
1043 君が舐めてくれるのは…お互いもっと慣れてからにしよう ねっ
1044 もちろん 嫌になったらやらなくなっっっっ
1045 ええ… 弱点握ったみたいで楽しかったのっ

1046 そ…そうですか

1047

1048 //空気を切り替えようとして

1049 でも 今日は君の中がいい

1050 口の中じゃなくっ…」じゅち

1051

1052 //宗一郎がヒロインの局部を触る

1053

//SE:水音

1054 ああ…ぜんぜん乾いてない まだ十分濡れてるね

1055 舐めながら濡らしててくれたんだ 嬉しいな

1056

1057 //切実に

1058 君と…繋がりたい 最後まで

1059 いい、かな

1060

1061 //■位置①

1062 ゴムつけるからちよっと待っててね

1063 ん？ うん、つけるよ

1064

1065 //不思議そうに

1066 こけるごじ見たいの？いけぞ…

1067

1068 //SE:「バンゲーム」の包装を開ける音

1069 じゅちゅっ 出っっ 被せっ くるくるーっっ

1070

1071 //はにかみながら

1072 あはは… ゴム付けてる時の男の姿って ちょっとダサイよね 背中丸まって…

1073

1074 そんなじゅちゅっ。

1075

1076 //噛み締めるように

1077 …ありがとっ

1078

1079 そうちゃんはいつもかっじいいなんて 照れずに言うんだもんな…
変わらないな 僕をまっすぐ見てくるその目 子供の時からずっと…

1080
1081 //宗一郎、もう一度ヒロインを布団に寝かせて覆い被さる。正常位の体
1082 制になる
1083 ようじゅ
1084

//■位置：①ヨリ
…「わんわん」

1087 //安心させようとして
1088 痛かつたらすぐ抜くし、僕のこと、引掻いたり、殴ってもいいからね
1089
1090

1091 //冗談めかして
1092 殴らない？ほんとかなあ…
1093

1094 //SE:宗一郎の性器をヒロインの膣口にあてがう音
1095 あ…♡
1096 先っぽ当てたら 入口ひくってした
1097 …ゆっくり、ゆっくり入れるから、ね…
1098

1099 //SE:水音
1100 あ…っふ、は、あ…、入る、…
1101

1102 //ゆっくり挿入する。腰を動かしたいのを堪えながら
1103 う…は、半分くらい、入ったよ…♡
1104 だ、大丈夫？いたく、ない…？ん…、良さそう、だね…♡
1105 このまま、奥まで入れるからね…♡
1106 はー、はーっ…♡ ちょっとずつ、じわー、って…♡
1107

1108 //宗一郎の性器がヒロインに完全に挿入される。少し感動しながら
1109 あ…♡
1110 全部、入った…♡
1111 は、っ、す、い、狭くて、ぬるぬるしてて、全体に絡みついてくる…♡
1112 痛くは…ないんだ、ね
1113

1114 //安堵したように
1115 よかった…
1116 重くて熱くて圧迫感がある…
1117 うん…そうだよね
1118 馴染むまで、少しだけ「のまままでいようか…♡
1119 (ディープリキスの演技10秒)
1120
1121 //惚れ惚れした感じで
1122 …君は綺麗だなあ
1123 全身うっすら紅潮して、じっとり汗ばんで
1124 ずっと見ていたくなる
1125
1126 //SE:コロインの上半身全体を撫でる
1127 「この肩のラインも、ちっちゃい手も、触られたらびくびく震えちゃっお腹も…
1128 全部綺麗だ…♡
1129
1130 //SE:コロインのお腹を撫でる
1131 //嬉しそうに
1132 「JJ…
1133 「この下、僕のが埋まってるんだね
1134 こんな小さい体でよく飲み込んでくれたなあ…
1135
1136 //位置：右耳のそば
1137 //少し意地悪っぽく
1138 …入ってるところ、上から撫でられると、ぞわぞわする？
1139 わかるよ、中がきゅって震えて、それからとろーって柔らかくなって…
1140
1141 //嬉しそうに
1142 僕の形に馴染もうとしてくれるのかな
1143 僕に体撫でられるの、好きなんだ
1144 嬉しいな…
1145 頭も撫でちゃお
1146
1147 //SE:コロインの頭を撫でる

1148 よめよめ ぶぶ…♡

1149

1150

// ■位置: ①

//SE: ロインの乳首をちする音

1151 …乳首、リリリリになってるね

1152 気持ちよくなるよリリリなっちゃっの？

1153 かわいい…♡

1154 …っふ、中、甘えるみたいにぬるぬる絡んできた…♡

1155 ちょっと緩んできたね

1156 リリリっ…

1157

// ■位置: ① ヨリ

1158

//SE: プストン音(ゆっくり)

1159 とん、とん、って軽く揺るみたいに、プストンされるの、どうかな…っっ♡

1160 そっか…♡きもちいいんだ…♡

1161 手、繋いで…♡そう♡君と手繋ぐの、好き♡ ちっちゃい手が頑張って僕の手を掴

1162 んでくるの、かわいくて、こそばゆくて、ドキドキする…♡

1163 んっ♡んー♡中、気持ちいいね…♡さっきよりあきらかにうねうねしてる♡か

1164 るーい。プストンでも、しっかり感じてくれるんだ…♡ほら、奥、とん、とん♡と

1165 ん、とん…♡

1166

1167

//切羽詰まったように

1168 あ、これ僕もやば…♡

1169

1170

//SE: プストン音(普通 of 速度)

1171 あ、リリリめんっっ♡ぴったり密着するの気持ちよくて、体重かけちゃってたかも

1172 …♡リリめんね♡重くなかった…っ♡

1173

1174

//だんだん息を荒くしながら

1175 っでも…っくっきたい、リリめん、潰さないようにするから…♡

1176 腰っリリっ…♡あ、っ、ぶっっ♡ぶっっ♡

1177 好き…♡全部好き、かわいい、好きだ…っ♡

1178 ねえ、気付いてる…っだんだん、プストン早くなってるの…♡

1179

1180

//ロイン:あまりの快樂に反射的に逃げようとする

1181

1182
1183
1184
1185
1186
1187
1188
1189
1190
1191
1192
1193
1194
1195
1196
1197
1198
1199
1200
1201
1202
1203
1204
1205
1206
1207
1208
1209
1210
1211
1212
1213
1214
1215

//SE:衣擦れの音

あ…うら♡ また腰引いて逃げようとして…♡

//少し強引に

このまま突かれたらイっちゃいそうなんだよねっ♡なつきからずっと中の肉がぶるぶる震えてるからっ♡わかつちやうよ…♡

ね、イッっ♡♡全身ぴたーってくっつきながら僕でイってよ、ほら…っ♡

//ヒロイン:絶頂する

//ヒロインに締め付けられるのを堪えながら

あ、あ♡♡イってる…♡ぐっ…♡

はっ、はっ…♡♡すっっ、ゴム越しに搾り取るうとしてくる、あ、だ、ダメだ…んなの…っ♡

//SE:「ストーン音(速め)

//タガが外れた感じで

//位置: ③エロ

「っ、めん…っ♡ま、まだイってるんだよね、それなのに動かれるの気持ちよくて怖いよね…♡「めん、爪、爪立てていいからっ♡っぐ、ぐ…っ♡好き、大好き…♡ あ、出る、でる、っっ…♡

//宗一郎が射精する

//SE:「いったあとにもゆるゆる」ストーンを続ける

//荒い息の演技

はっ…♡♡はっ…♡♡はっ…♡

//■位置: ① エロ

//少し甘えるように

やだ、だめ…もっちよっただけ…おちつくまで、まつ、から…ね？

//ヒロインにキスをする

ちゅ、ちゅ…ちゅっ…

場面転換:前のシーンと同じ(ローローの家の寝室)・朝

1216
1217 //翌朝、ヒロインは宗一郎と同じ布団で目が覚める。宗一郎はヒロインの
1218 右側に寝ており、お互い向かい合う姿勢。ヒロインが目を開けると、宗一
1219 郎がじっと顔を見つめている。

//SE:小鳥の鳴き声(フェードイン)

//■位置:①

おはよう

目、覚めた？

うん…僕はちよつと前に起きてたんだけど 君の寝顔見てたいな、って思っ…

//はにかむようじ

ふふ はい 起ささないで見ました

君って起きる前にちよつと口元むにやむにやさせる癖あるよね

そういつごろは子供の頃から変わんないんだ…

//おどけし

あはは そうです 僕は奥さんの寝顔を観察するのが趣味の変態です

//声をひそめて

…変態なのは昨日の夜で嫌ってほど知ったでしょ

//嬉しそうじ

あ ほっぺた赤くなった

思い出して照れちゃったの？かーわいいなあ…

//気遣いようじ

体は痛いところない？昨日、無理させちゃったから

痕が付いたりはしてなかったけど 股関節が痛むとか筋肉痛とか…

ない？よかった…

もうちよつとごろしたら 朝ごはん作るから

なんにしようかな お腹すいたし 飯炊いて色々焼こうか

うん…そうしよう だからもつちよつと…もつちよつとだけ…

…きゅんっつらっ

1250

//ロイン:「554」

1251

1252

//宗一郎、布団の中でロインを抱きしめる

1253

//SE:布擦れ

1254

//■位置:①ロ

1255

はー…あったかい…

1256

「うやうやして君とくっつくの好きだなあ

1257

本当に君が僕のそばにいるんだ…って感じで

1258

…そういえば君って 夏の間はあんまりくっついてくれないよね

1259

1260

//拗ねたように

1261

もしかして気温のせい？暑いからって僕の「くっ」避けるの？

1262

1263

//ロイン肯定する

1264

やっぱりそうなんだ…冬は君の方から来てくれるんだもんなあ…

1265

1266

//拗ねながらも冗談っぽく

1267

あーあの家リノベして全館冷房にしようかなあ

1268

君がそんなこと言うからだよ 夏でもキンキンにしちゃうからね

1269

1270

//ロイン、宗一郎の頭に白髪を見つけて手を伸ばす

1271

//SE:布擦れ

1272

ん？んん…どうかした？僕の頭に何かついてる？

1273

あ…白髪？

1274

染め残しかな…

1275

//ロイン:「白髪染めしてたの？」

1276

1277

うん

1278

じつは、ちよくちよく染めてたんだ 少し前から出てくるようになって

1279

ほら 君は僕のことかっけいかっけいかっけいも言ってくれるから じゃあその

1280

1281

1282

1283

1284 期待に応えないとなつて
1285 …いつまでもかっさいいつて思われたんだよ 君に
1286

1287 //コロン：「白髪が生えているぞっちゃんもかっさいぢやね」
1288

1289 ほんとに言っている？白髪混じりでもいけるかな でもだめ そうやって僕の「と
1290 甘やかさないで おっつかなくなるまでは頑張つて染めるから
1291

1292 //コロン：「気になるなら抜らっか？」
1293

1294 抜いてくれるの？

1295 抜いてみたいんだね なんかすぐ声がワクワクしてる 君ってちょっと変なこ
1296 とやりたがる癖あるよね

1297 わかったよ じゃあ お願いします

1298 うわっ
1299

1300 ぷちつて言った

1301 わ、わかってもちよつとびくつとするな……
1302 取れた？

1303 あ……「うら まじまじ見ないで なんか恥ずかしいから

1304 ぼうちんちよ 捨てなさい」ほら「ゴミ箱」にあるよ

1306 //■位置：①
1307

1308 //コロン：「取つておらっかな」
1309

1310 //大人が子供をたしなめるように

1311 バカみたいなの言わないの 取つておくれと「とっほつと」たつてまたすべし
1312 生えてくるし
1313

1314 //SE：コロンが更なる白髪を探して宗一郎の髪をかき分ける
1315

1316 //■位置：① コロ
1317 //くすぶつたその「とっほつと」ながら

ん……んんん まだ生えてないか探しているの？髪の手ぐちゃぐちゃになつちやっ

1318 よ……ふふ
1319
1320 無かった？
1321 そっか 残念だね 残念なのかな？
1322 でも、僕に白髪が生えてたら、君がまた見つけて、抜いてくれるんだもんね
1323 そういのって 上手く言えないけど、なんかすごく嬉しいな
1324 君より早く歳をとるのも、そう考えれば、少しは悪くないかもね
1325
1326 //少し真剣になって
1327 …あのね
1328 今でも時々思うんだ
1329 僕は君から普通の幸せを奪ったんじゃないかって
1330 年上で 血は繋がってないけど叔父で そんな相手と結婚するなんて普通じゃ
1331 ない
1332 その普通じゃないってことが 巡り巡っていつか君を苦しめるかもしれない…
1333
1334 //少し声が明るくなる
1335 …でもね
1336 君と一緒にご飯を食べて 同じ布団で寝て こつやつて朝目覚める度に
1337 君が僕の奥さんになってくれてよかった、って心の底から嬉しくなる
1338
1339 //若干声が震える
1340 君から普通の幸せを奪ってよかった…とすら思うんだ
1341
1342 //とても真剣な声で
1343 …僕と結婚してくれてありがとう
1344 僕が持てる力の全てを使って、一生幸せにするから
1345
1346 //少し恥ずかしそうに
1347 ち…ちよつとキザっぽかったかな
1348
1349 //優しい声で
1350 でもほんとのことだから うん
1351 顔、熱くなってる？ 参ったな こんなに近くにいたらバレちゃうんだ

1352
1353
1354
1355
1356
1357
1358
1359
1360

//甘えるように

君のひんやりした手で冷ましてくれる？

//SE:「ロイン」が宗一郎の頬にペタッと手を貼り付ける

//幸せなように

ふんふん...

ねえ、今日どこ行くの？ たしか...(フェードアウト)